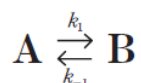


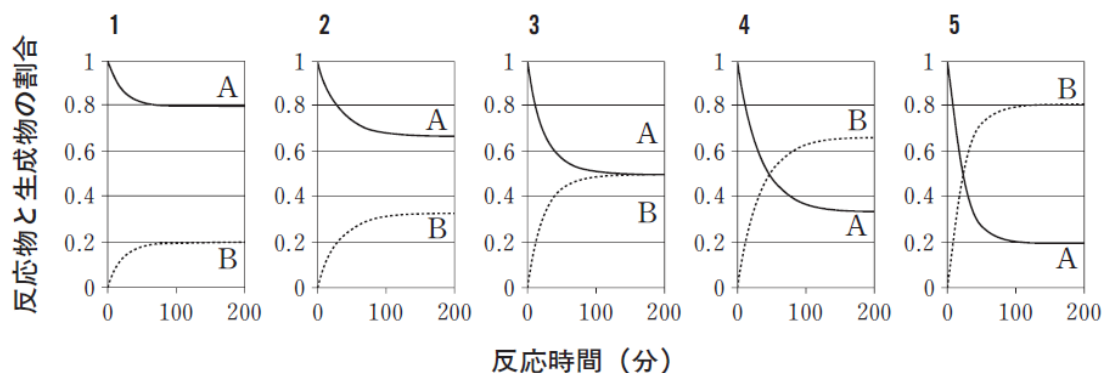
4. 補正対象問題の取扱いについて

1日目①【必須問題】 問2

問2 正逆反応とも一次反応で進行する反応を考える。



$k_1 = 0.01 \text{ min}^{-1}$ 、 $k_{-1} = 0.02 \text{ min}^{-1}$ のとき、反応物Aと生成物Bの割合は時間とともにどのように変化するか。1つ選べ。ただし、反応開始時の反応物Aの割合を1とする。



採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理由

問題としては適切であるが、今回の受験者の正答率及び識別指数等を考慮し、全員を正解として採点する。

1日目①【必須問題】 問4

問4 分析法バリデーションにおいて、分析法で得られる測定値の偏りの程度を示すパラメータはどれか。1つ選べ。

- 1 真度 2 精度 3 特異性 4 直線性 5 検出限界

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理由

問題としては適切であるが、今回の受験者の正答率及び識別指数等を考慮し、全員を正解として採点する。

1日目①【必須問題】 問9

問9 不対電子を1つもつのはどれか。1つ選べ。

- 1 NO^+ 2 NO 3 N_2O 4 NO_3^- 5 HNO_3

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理 由

問題としては適切であるが、今回の受験者の正答率及び識別指数等を考慮し、全員を正解として採点する。

1日目①【必須問題】 問20

問20 強力な発がんプロモーターとして知られている化学物質はどれか。1つ選べ。

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 1 アフラトキシン B ₁ | 2 ジメチルニトロソアミン |
| 3 サイカシン | 4 プタキロシド |
| 5 オカダ酸 | |

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理由

問題としては適切であるが、今回の受験者の正答率及び識別指数等を考慮し、全員を正解として採点する。

1日目①【必須問題】 問60

問60 慢性閉塞性肺疾患に関する記述のうち、誤っているのはどれか。1つ選べ。

- 1 喫煙が主な原因である。
- 2 右心不全によって悪化する。
- 3 病期・重症度は、肺活量により評価する。
- 4 増悪予防のためインフルエンザワクチンの接種が推奨される。
- 5 抗コリン薬の吸入が有効である。

採点上の取扱い

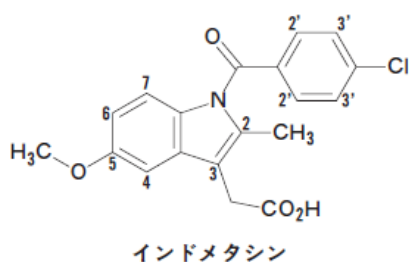
全員を正解として採点する。

理由

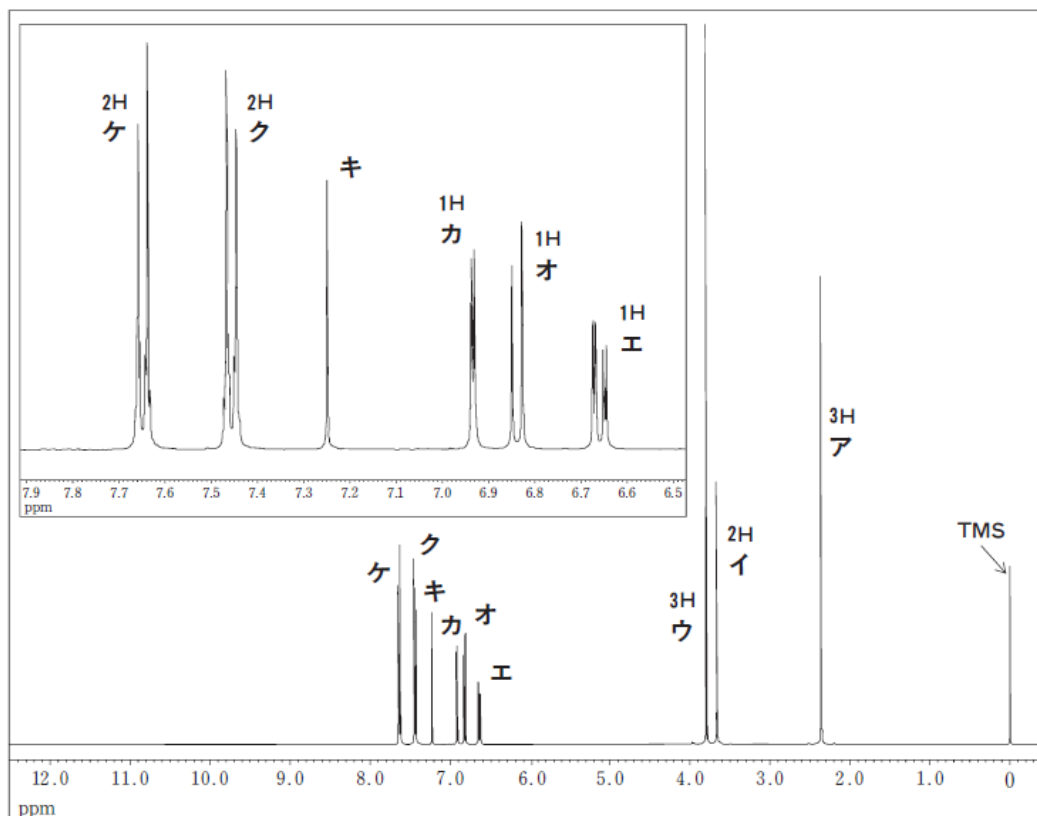
問題としては適切であるが、今回の受験者の正答率及び識別指数等を考慮し、全員を正解として採点する。

1日目②【一般問題（薬学理論問題）】 問 108

問 108 合成したインドメタシンの構造解析を¹H-NMR (400 MHz、CDCl₃、基準物質は TMS) によって行った。図Aは、¹H-NMR スペクトルである。なお、ア～ウ及びキのシグナルは、一重線である。構造解析結果に関する記述のうち正しいのはどれか。2つ選べ。なお、カルボキシ基の水素のシグナルは図 A 中では観測されていない。



図A



(次ページに続く)

- 1 基準物質として用いられる TMS は、トリメチルシランである。
- 2 インドール環 2 位のメチル基のシグナルは、図Aの**ア**である。
- 3 インドール環 4 位の水素のシグナルは、図Aの**カ**である。
- 4 CDCl_3 の重水素のシグナルは、図Aの**キ**である。
- 5 図Aの**オ**のシグナルと**ク**のシグナルは互いにカップリングしている。

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理 由

問題としては適切であるが、今回の受験者の正答率及び識別指数等を考慮し、全員を正解として採点する。

1日目③【一般問題（薬学理論問題）】 問 177

問 177 注射剤の溶剤に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1 通例、生理食塩液及びリンゲル液は、注射用水の代用として用いることができる。
- 2 皮内、皮下及び筋肉内投与のみに用いる水性溶剤は、エンドトキシン試験法の適用を受ける。
- 3 エタノールやプロピレングリコールは、非水性注射剤の溶剤として用いることができる。
- 4 鉱油試験に適合する流動パラフィンは、非水性注射剤の溶剤として用いることができる。
- 5 溶剤に注射用水を用いた場合は、添付する文書、容器もしくは被包に、溶剤が注射用水であることを記載する必要がある。

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理 由

問題としては適切であるが、今回の受験者の正答率及び識別指数等を考慮し、全員を正解として採点する。

1日目③【一般問題（薬学理論問題）】 問181

問181 ぜん息患者が重積発作を起こし、チアノーゼの所見を認めた。本症例のチアノーゼに関する記述のうち、誤っているのはどれか。1つ選べ。

- 1 口唇粘膜が青紫色に変化している。
- 2 動脈血酸素分圧の低下を示している。
- 3 貧血がある場合に発現しやすい。
- 4 指の皮膚温の低下は見られない。
- 5 血中メトヘモグロビン量が増加している。

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理由

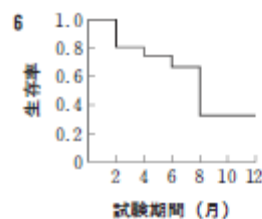
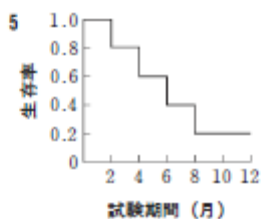
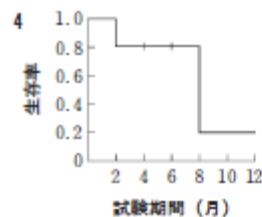
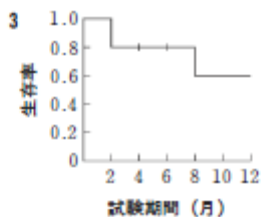
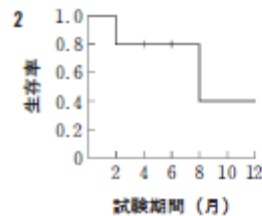
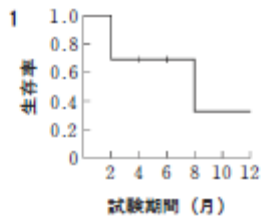
問題としては適切であるが、今回の受験者の正答率及び識別指数等を考慮し、全員を正解として採点する。

1日目③【一般問題（薬学理論問題）】 問 193

問 193 試験期間12ヶ月の臨床試験に参加した5名の被験者の経過が、以下のようになった。

- 1名が2ヶ月後に死亡
- 1名が4ヶ月後に追跡不能となり打ち切り
- 1名が6ヶ月後に追跡不能となり打ち切り
- 1名が8ヶ月後に死亡
- 1名が12ヶ月後の試験終了時まで生存

Kaplan-Meier法を用いて表した生存曲線として、正しいのはどれか。1つ選べ。



採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理由

問題としては適切であるが、今回の受験者の正答率及び識別指数等を考慮し、全員を正解として採点する。

2日目①【一般問題（薬学実践問題）】 問 196

問 196（実務）

注射用アルプロスタジルアルファデクスは、 α -シクロデキストリン及び乳糖水和物を含む用時溶解型の凍結乾燥製剤である。提供する情報として、誤っているのはどれか。1つ選べ。

- 1 溶解液には、生理食塩液を用いる。
- 2 溶解後1時間経過したものは、廃棄する。
- 3 静脈及び動脈内に持続的な投与が可能である。
- 4 本剤による治療は、対症療法に位置づけられる。
- 5 出血している患者には投与しない。

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理 由

問題としては適切であるが、今回の受験者の正答率及び識別指数等を考慮し、全員を正解として採点する。

2日目②【一般問題（薬学実践問題）】 問 272

問 272（実務）

テイコプラニンの使用上の留意点として適切なのはどれか。2つ選べ。

- 1 投与終了1～2時間後の血中濃度を測定する必要がある。
- 2 レッドマン症候群を避けるため、30分以上かけて点滴静注する。
- 3 血中タンパク結合率が低いため、血中アルブミン濃度を考慮する必要はない。
- 4 バンコマイシンと比べて消失半減期が長いため、負荷投与が必要である。
- 5 初期投与量は、腎機能に応じて調節する。

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理 由

問題としては適切であるが、今回の受験者の正答率及び識別指数等を考慮し、全員を正解として採点する。